

記入例

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

岩国市長 殿

提出年月日 ● 令和 6・8・5 ※受付確認年月日 令和 ・ ・

受給者	（ふりがな） 氏名 （法人名等）	いわくに たろう 岩国 太郎		住所 （法人の主たる事務所 の所在地）	〒740-XXXX 岩国市〇〇町△丁目□番□号 電話 090 (XXXX) XXXX	
	性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	生年月日	昭和 平成 <input checked="" type="radio"/>	3	1
職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者		加入している 公的年金制度 の種類			

書類を提出される際に、当日の日付を記入してください。

「受給者」欄について、現在児童手当を受給している方の氏名・住所などを記入してください。

被用者・・・厚生年金加入の会社員など
公務員・・・受給者が公務員の場合はお勤め先で児童手当を申請してください
被用者等でない者・・・国民年金のみ加入の自営業者、パート、専業主婦など

増額又は減額の別 増額 減額

増額又は減額の原因となる児童

新たに児童が出生した場合や、監護する児童が増えた場合は「増額」に、監護する児童が減った場合は「減額」に丸を記入してください。

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	住所	監護の有無	生計 関係	※児童との関係 で、該当する 場合に○印
岩国 花	子	平成 令和 <input checked="" type="radio"/>	6・8・1	<input checked="" type="radio"/> 同 <input type="radio"/> 別	令和 年月	同上	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 同一 ・維持
		平成 令和	・ ・	同・別	令和 年月	有・無	有・無	・同一 ・維持
		平成 令和	・ ・	同・別	令和 年月	有・無	有・無	・同一 ・維持

「同居・別居の別」欄について、一緒に住んでいる場合は「同」に、別居している場合は「別」に丸を記入してください。別居の場合は別紙「別居監護申立書」の提出が必要です。

「住所」欄について、住民票の住所を記入してください。受給者の住所と同じ場合は「同上」と記入してください。児童の住民票の住所が受給者の住所と別の場合は別紙「別居監護申立書」の提出が必要です。

「監護の有無」欄について、監護が「有る」とは、児童の生活について監督、保護を行っていることです。監護のない場合、児童手当は支給できません。

「生計関係」欄について、「同一」とは、対象児童が受給者の子または養子で、生計を同じくしていることです。「維持」とは、対象児童が受給者の子または養子ではない場合（孫・甥・姪など）で、生計を同じくしていることです。維持の場合は別紙「児童手当申立書」の提出が必要です。

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等
(18歳に達する日以後の最初の3月31日から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	住所	監護相当の有無	生計費 負担の有無
		平成	・ ・	同・別	令和 年月	有・無	有・無
		平成	・ ・	同・別	令和 年月	有・無	有・無

増額した理由 ア. 出生 イ. その他 ()

減額した理由

ア. 死亡した
イ. 監護しなくなった
ウ. 生計を同じくしなくなった
エ. 生計を維持しなくなった
オ. 日本国内に住所を有しなくなった
（留学を理由とするものを除く）
カ. 未成年後見人でなくなった
キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった

ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった
ケ. 父母指定者でなくなった
（児童の生計を維持する父母等の帰国）
コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った
サ. 児童と同居しなくなった
（単身赴任の場合を除く）
シ. その他 ()

「増額又は減額の原因となる児童の兄弟等」欄について、「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出してください。
(児童の兄弟等と児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)

事由の発生した年月日 令和 6・8・1

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
		令和 ・ ・	令和 ・ ・	3歳未満分 3歳以上高校生年代分 第3子以降計

増額・減額の理由は当てはまるものに丸を記入してください。当てはまるものがない場合は「その他」に丸を記入し、()内にその内容を記入してください。

増額・減額の事由が発生した年月日を記入してください。
(記入例の場合は子の出生日)